

各 位

会 社 名 プレミアアンチエイジング株式会社
 代表者名 代表取締役社長 CEO 松浦 清
 (コード番号：4934 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役 CFO 兼コーポレート本部長 戸谷 隆宏
 (TEL. 03-3502-2020)

2021年7月期第2四半期（累計）業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年10月28日付「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」にて公表しました2021年7月期第2四半期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年7月期第2四半期（累計）業績予想数値の修正（2020年8月1日～2021年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 12,521	百万円 1,285	百万円 1,240	百万円 860	円 銭 102.88
今回発表予想（B）	14,500	1,700	1,690	1,060	126.54
増減額（B - A）	1,978	414	449	199	
増減率（%）	15.8	32.3	36.2	23.2	
（ご参考）前期第2四半期実績 2020年7月期第2四半期	—	—	—	—	—

2. 第2四半期累計期間の業績予想の修正理由

当第2四半期累計期間における当社を取り巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として先行きが不透明な状態が続いております。しかしながら、「DUO」ブランド及び「CANADEL」ブランドにおいて、2020年9月から開始したTVCMが認知度・知名度の向上に寄与し、通信販売及び卸売販売が好調に推移したため、前回公表いたしました業績予想を上回る見込みとなりました。

具体的には、通信販売では、TVCMの放映を含め、広告宣伝費を効果的に投入することで新規定期顧客の獲得数が増えたこと等により通信販売の販売実績の増加を見込んでおります。卸売販売では、TVCMの放映の効果により、配荷店舗数の増加や小売店における取扱製品数の拡充に加え、セット商品などの企画品を取り扱うことにより卸売販売の販売実績の増加を見込んでおります。

また、販売費及び一般管理費では、新規定期顧客の獲得数の増加及び販売施策を加味した上で広告宣伝費の見直しを行っております。

以上より、第2四半期累計期間における、売上高及び営業利益並びに経常利益、四半期純利益が増加する見込みとなりました。

なお、通期業績予想につきましては、通信販売において、引き続き堅調に推移していくことを見込んでおりますが、卸売販売において、新型コロナウイルス感染症の第3波への懸念が高まっており、現時点において小売店への影響等を予測することは困難であることから、前回公表の数値を据え置くことといたします。開示すべき内容が判明次第速やかに開示いたします。

(注) 本資料における業績予想は、公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上